

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 公益財団法人 大阪YWCA

1. 事業の趣旨・目的

多文化を背景に持つお母さんたちを対象に、言葉の学習、お母さん同士の交流、情報の提供の面を通し、日本という異文化での生活や子育ての不安を軽減できるようサポートする。

①子育てを日本語の面から支援する

日本という「異文化」で子育てをする際にぶつかる言葉や習慣の壁、実の親からサポートを受けられない状況での不安やストレスなど、多文化のお母さんが抱える困難さを軽減するために、日本語学習という側面から、その人らしい子育てをサポートする。

②点在するお母さんたちのネットワーク作り

多文化のお母さん同士が集まる場所を提供する事で、情報交換・共有の場、子育てや学校、教育などの悩みを出し合う場を作る。

③仕事につながる日本語支援

仕事につながる日本語やスキルを学べる場を提供する。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
7月7日	大阪YWCA	片山淳子 帆足文子 松本貴代子 和田みのり 雀部真理 福家枝里	1. 春期クラスの振り返り 2. 夏・秋クラスについて	当該事業が始まる前から行っていた授業の春期を振り返り、文化庁委嘱事業のコンセプトを確認し、受講生のニーズを元に夏・秋期のカリキュラムを作成。
9月1日	大阪YWCA	片山淳子 帆足文子 松本貴代子 和田みのり 雀部真理 福家枝里	1. 新しく始まったクラスの様子 2. 対応すべき課題 3. 今後のスケジュール確認	漢字の学習の希望に対し、どのような方法が良いかについて検討。作文を取り入れることも決定した。ハローワーク見学の計画を確認。

10月6日	大阪YWCA	片山淳子 帆足文子 松本貴代子 和田みのり 雀部真理 福家枝里	1. クラスの様子 2. 今後のスケジュール確認 3. 冬・春コースへの提案	マナーの日本語の内容について振り返り。作文の取組みについての報告。料理講習の打ち合わせ。次期コースへの提案として、トピック案を出し合った。
11月24日	大阪YWCA	片山淳子 帆足文子 松本貴代子 和田みのり 雀部真理 福家枝里	1. クラスの様子 2. 冬・春期の授業内容計画 3. 冬・春コースへの提案	受講生が、自由な会話交流や、情報交換の場を求めている様子を報告。次期コースのカリキュラム案を作成。日本人お母さんとの会話交流について計画。
3月15日	大阪YWCA	片山淳子 帆足文子 松本貴代子 和田みのり 雀部真理 福家枝里	1. クラスの様子 2. 今年度ふりかえり 3. 次年度への提案	今年度の振り返りとして、扱ったトピックと、特別プログラムについて、受講生の反応を共有し、次期への提案を整理した。

【写真】別紙①

3. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 多文化お母さんのための日本語学習会
- (2) 開催場所 大阪YWCA
- (3) 学習目標 * 子育てに必要な日本語の習得し、近所づきあい、学校とのやりとり、親戚との関係等でのストレスを軽減する。
* 仕事につながる日本語の第一歩として、マナーや日本語を練習し、少し改まった場での緊張を軽減する。
- (4) 使用した教材・リソース 各講師のオリジナルのハンドアウト
- (5) 受講者の募集方法
多言語(日本語、中国語、韓国語、スペイン語、英語)のパンフレットを作成し、国際交流センター、公民館、男女共同参画センター、生涯学習センター等へのパンフレットを郵送、配架を依頼。大阪YWCA会員や、大阪YWCA日本語供し会員にパンフレットを郵送、心当たりに宣伝を依頼。過去の受講生にパンフレットを郵送、必要とする人に紹介を依頼。

(6) 受講者の総数 14 人

(出身・国籍別内訳 中国 2 人、ペルー 1 人、チリ 1 人、メキシコ 3 人、
キューバ 1 名、ホンジュラス 1 名、タイ 2 人、フィリピン 3 人)

(7) 開催時間数(回数) 56 時間 (全 28 回)

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語 (人)	教授者・補助者人数	内容
1	8 月 18 日	2 時間	7 人	タイ・タイ語 (1 名)、 中国・中国語 (1 名)、 メキシコ・スペイン語 (1 名)、ペルー・ス ペイン語 (1 名)、フィ リピン・タガログ語 (2 名)、キューバ・スペ イン語 (1 名)	教授者 1	自己紹介 丁寧な自己 紹介
2	8 月 25 日	2 時間	7 人	タイ・タイ語 (1 名)、 中国・中国語 (1 名)、 ペルー・スペイン語 (1 名)、フィリピン・タガ ログ語 (3 名)、キュー バ・スペイン語 (1 名)	教授者 1	初めての漢字 一つの文字 で色々な読 み方、漢字の 成り立ち
3	9 月 1 日	2 時間	6 人	中国・中国語 (1 名)、 メキシコ・スペイン語 (2 名)、ペルー・ス ペイン語 (1 名)、フィ リピン・タガログ語 (1 名)、キューバ・スペ イン語 (1 名)	教授者 1	交通 電車の乗り 方、電車にま つわる用語
4	9 月 8 日	2 時間	8 人	タイ・タイ語 (1 名)、 中国・中国語 (1 名)、 メキシコ・スペイン語 (3 名)、ペルー・ス ペイン語 (2 名)、キュー バ・スペイン語 (1 名)	教授者 1	食の安全 作文「今日の私 のいいニュー ス」

5	9月15日	2時間	6人	中国・中国語(1名)、 メキシコ・スペイン語 (2名)、ペルー・ス ペイン語(1名)、フィ リピン・タガログ語(1 名)、キューバ(1名)	教授者1	買い物実習 お彼岸、おは ぎって何？ 「〇〇の素」 って何？
6	9月22日	2時間	8人	タイ・タイ語(1名)、 キシコ・スペイン語(3 名)、ペルー・ス ペイン語(2名)、フィ リピン・ タガログ語(1名)、キ ューバ・スペイン語(1 名)	教授者1	作文「子育てで うれしかったこと」 子育ての習慣 の違い
7	9月29日	2時間	8人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(3名)、ペ ルー・スペイン語(2 名)、フィリピン・タ ガログ語(1名)、キュー バ・スペイン語0名	教授者1 補助者1	しごとにつな がるマナーの 日本語 ルールとマナー の違いは？
8	10月6日	2時間	9人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(3名)、ペ ルー・スペイン語(2 名)、フィリピン(1名)、 キューバ・スペイン語 (1名)	教授者1	贈答習慣につ いて 「あげる」「もら う」の復習、プレ ゼントで気をつ けること
9	10月13日	2時間	9人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(3名)、ペ ルー・スペイン語(2 名)、フィリピン・タ ガログ語(1名)、キュー バ・スペイン語(1名)	教授者1	国の料理を紹 介する 作文「今日は〇 〇」という料理を 紹介します。
10	10月20日	2時間	6人	タイ・タイ語(1名)、 メキシコ・スペイン語	教授者1 (ハローワーク職員)	ハローワーク 見学

				(3名)、ペルー・スペイン語(1名)、フィリピン・タガログ語(1名)	補助者2 <small>(引率 職員、教師)</small>	
11	10月27日	2時間	8人	中国(1名)、メキシコ・スペイン語(3名)、ペルー・スペイン語(2名)、フィリピン・タガログ語(1名)、キューバ・スペイン語(1名)	教授者1 補助者3 <small>(日本人お母さん)</small>	料理講習 日本人お母さんに自国の料理の作り方を説明
12	11月10日	2時間	6人	中国(1名)、メキシコ・スペイン語(3名)、ペルー(1名)、フィリピン・タガログ語(1名)	教授者1	買い物 いろいろな店をどのように利用しているか、買い物のトラブル、返品の方法
13	11月17日	2時間	6人	中国(1名)、メキシコ・スペイン語(3名)、ペルー・スペイン語(2名)	教授者1 補助者1	仕事につながるマナーと日本語 電話のかけ方、お茶の出し方
14	11月24日	2時間	7人	中国(1名)、メキシコ・スペイン語(2名)、ペルー・スペイン語(2名)、フィリピン・タガログ語(1名)、キューバ・スペイン語(1名)	教授者1	自転車の乗り方 自由課題での話し合い(子育てについて夫と考えが違う時)
15	12月8日	2時間	7人	タイ・タイ語(1名)、中国(1名)、メキシコ・スペイン語(1名)、ペルー・スペイン語(1名)、フィリピン・タガログ語(2名)、キューバ・スペイン語(1名)	教授者1	クリスマスとお正月の過ごし方 年賀状の書き方
16	12月15日	2時間	8人	タイ・タイ語(2名)、中国(2名)、メキシコ・スペイン語(2名)、ペ	教授者1 補助者1	仕事につながる日本語 マナー講習

				ルー・スペイン語(2名)		
17	12月22日	2時間	5人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、ペルー・ スペイン語(2名)、フ ィリピン・タガログ語 (1名)	教授者1	今年1年の振り 返り 冬至、師走など季 節にまつわる日 本語、新年の抱負
18	1月12日	2時間	6人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(2名)、ペ ルー・スペイン語(1 名)、フィリピン・タガ ログ語(1名)	教授者1 補助者1	マナー講習 お茶の飲み 方、お箸の使 い方
19	1月19日	2時間	5人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(2名)、ペ ルー・スペイン語(1名)	教授者1	思春期、反抗期 「初〇〇」(初 詣、初夢など) という日本語
20	1月26日	2時間	6人	タイ・タイ語(1名)、 メキシコ・スペイン語 (3名)、ペルー・スペ イン語(2名)	教授者1	あなたのスト レス発散法
21	2月2日	2時間	6人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(2名)、ペ ルー(2名)	教授者1	節分・立春・豆 まきなど季節 の日本語
22	2月9日	2時間	5人	タイ・タイ語(1名)、 メキシコ・スペイン語 (3名)、ペルー・スペ イン語(1名)	教授者1 補助者3 (料理指導)	料理講習 ちらしずし とお吸い物 の作り方
23	2月16日	2時間	7人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(1名)、ペ ルー・スペイン語(1 名)、フィリピン・タガ ログ語(2名)、キュー バ・スペイン語(1名)	教授者1 補助者6 (日本人お母さん)	会話交流 日本人お母 さんとの会 話交流

24	2月23日	2時間	3人	タイ・タイ語(1名)、 中国(1名)、ペルー・ スペイン語(1名)	教授者1	近所づきあい 友達にアドバイ スするときの 日本語
25	3月1日	2時間	8人	中国(1名)、メキシコ・ スペイン語(3名)、ペ ルー(2名)、フィリ ピン・タガログ語(1名)、 ホンジュラス・スペ イン語(1名)	教授者1	美容院での日 本語
26	3月8日	2時間	6人	メキシコ・スペイン語 (2名)、ペルー・スペ イン語(2名)、フィリ ピン・タガログ語(1 名)、ホンジュラス・ス ペイン語(1名)	教授者1 補助者4名 (日本人お母さん)	料理講習 自国の料理 を紹介する
27	3月15日	2時間	7人	タイ・タイ語(1名)、 メキシコ・スペイン語 (3名)、ペルー・スペ イン語(2名)、フィリ ピン・タガログ語(1名)	教授者1	子どもの反抗 期、親離れ
28	3月22日	2時間	8人	中国(2名)、メキシコ・ スペイン語(3名)、ペ ルー・スペイン語(1 名)、キューバ・スペ イン語(1名)、ホンジュ ラス・スペイン語(1名)	教授者1	得意なことは 何ですか？ 自分が先生とな って教えられる ことを出し合う

(9) 特徴的な授業風景

1. マナーの日本語 2012年1月12日



2. 料理講習 2012年2月9日



3. 日本人お母さんとの会話交流 2012年2月16日



4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

日本という異文化で子育てに取り組むお母さんを、言葉を身につけるという面から支援しようと試みた。今回の受講生は、ほぼ全員が日本人配偶者を持つ人だったため、子育てに関する夫婦間の価値観の違い、さらに異文化間の価値観の違いに、不安や葛藤があることが分かり、日本語の習得を通してそのストレスが軽減されるということよりも、互いに語り合う場があることが、ストレス解消の場となった。

「子育て」に限定せず、日常生活全般で役に立つ日本語の語彙を習得することができた。漢字圏の受講生もいる中で、漢字のニーズは分かれたが、授業の中の一部の時間をあて、生活の中で必要な漢字を少しずつ学習した。例えば、「交通」の授業での「回数券」、「弱冷車」、「準急」などは、意味が分かっていない人もおり、シーンを定めての漢字の学習は好評

だった。漢字圏の受講生が、非漢字圏の受講生をサポートする場面も見られた。

受講生の反応から、日本語教室が、交流、情報交換の場としても意義があることが伺えた。この教室で友達関係ができた人もあり、「木曜日は私の日」「ストレス発散になる」などの声が寄せられた。

仕事につながる日本語の第一歩として、マナーやエチケット、改まった場での丁寧な日本語を学習することができ、それまでそのような機会がなかったために、受講生から好評であった。また、料理講習や会話交流を通して、日本人お母さんともつながりを作ることができた。料理講習では、自国の文化を積極的に紹介する姿が見られ、料理にとどまらないやりがいや喜びを得ることができたようだ。

(2) 学習者の習得状況

授業の中で小さなコーナーを設け(作文、漢字、自由会話、テーマ学習など)、楽しく学べるよう工夫しながら、実用的な日本語を習得することができた。日常では日本人と日本語で話す機会が少ないと皆一様に言い、発話・会話の練習の場となった。

(3) 日本語教室設置運営の効果, 成果

受講生に、日本語学習の場、交流の場(受講生同士、また、受講生と日本人お母さんとの間で)、情報収集の場を提供することができた。

(4) 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

大阪YWCAの会員の協力により、日本の料理講習や、会話交流などがスムーズに運営された。また、日本人お母さんとのつながりができたため、今後も関係がつながっていきそうな素地が作られた。

(5) 改善点, 今後の課題について

① 現状

長年日本に住み、ある程度日本語でコミュニケーションが取れるが、正しい文法は身につけていない受講生が多い。家事等でいわゆる「机に向かって勉強する」という時間を取るのが難しいライフスタイルのなか、文法や文型の積み重ねの授業展開は難しい。また、現状の受講生のニーズとしては、即仕事を探している人が少なく、むしろ異文化で暮らすことのストレスや女性の人権にまつわる問題が見え隠れすることも多い。

② 今後の課題

- ・受講生の関心の高いテーマを設定し、学ぶ楽しさを高める。
- ・講座内容を体験型にするなど、必要な日本語の習得にあたり、より効果的な授業形態を柔軟に考える。
- ・多文化のお母さんが置かれている状況や課題、ニーズを良く学び、日本語学習以外の

交流、情報提供の部分もよりよい内容を目指す。

③ 今後の活動予定, 展望

- ・子育ての悩みを語りあえる場作り
- ・お母さん自身が「先生」となれる講座内容
- ・先輩多文化お母さんと語る会